



令和2年8月21日

No.28号

山形市立第四小学校
校長 日高 伸 哉

<児童数 205名>

TEL 623-6019

昨日“二学期始業式” 8 / 20 (木) ～16日間の夏休みを経て、充実の2学期へ～

昨日、二学期の始業を迎えました。

コロナ禍における16日間の短い夏休みを経て、二学期が始まりました。新しい2人のお友達の転入、1人の仲間の転出により、205名でのスタートです。88日間の充実した二学期になるよう心から願うと共に、教育活動を支えていただいている皆様のこれまで以上のご協力、ご理解、ご支援をお願い申し上げます。

二学期の始業式にあたり、次のような話をしました。

まずもって、お約束通り、握手ですね。(エア－握手！)

皆さんが元気に登校できて、うれしい限りです。ちょっと「お目々」を見せて下さい。短い夏休みでしたが、元気に充実した夏休みになったようですね。皆さんの瞳を見れば、よく分かります。6年生は修学旅行、いい思い出になりましたか。2学期も健康第一で、いちよう子(心の豊かな子ども・健康でたくましい子ども・意欲的に考える子ども)をめざして頑張ってください。

今日から、新しい2名のお友達を迎えます。みんなで仲良く、たのしく生活してゆきましょうね。また、3年生の伊東碧美(いとうあみ)さんと6年生の大里航(おおさとわたる)さんの2人のお友達から、2学期に頑張りたいことの発表があります。皆さんも、夏休みを振り返りながら、2学期のめあてをしっかりとって歩みましょう。

2学期は、1～6年生のクルーズ班による「いちよう兄弟体験学習」や1学期にできなかった「いちよう大運動会」など、たくさんの学校行事が企画されています。大切な仲間と共に、わたしたちの学校、この第四小学校を創り上げてゆきましょう。

中国の昔の教えに、こんな言葉があります。

「疾風に勁草を知る (しっぷうに けいそうをしる)」

強い風が吹いた時に、本当に強い草がわかるという意味で、本当に強い草は、見えない地下に太くて深く、そして広い根を張るということです。私たちもしっかり根を張り、3つのCを大切にしながら2学期を充実させてゆきましょう。お話を終わります。

コロナの感染拡大がおさまりません。山形市でも8例目の感染が確認されました。「2慣・3密・4絶」を意識し、新しい生活様式を「ニューノーマル」にしながら、感染防止につとめ、「学びを止めない、思考を止めない」そういう第四小でありたいと思います。一層のお力添えをお願い申し上げます。